
リリースノート

< CentreCOM FH612TX・FH612TXS >

 **アライドテレスিস株式会社**
141 東京都品川区東五反田 4-6-6 高輪台グリーンビル

この度は、CentreCOM FH612TX・FH612TXS（以下FH612TX/TXSと略記します。）をご購入いただき、誠にありがとうございます。

この文書は、「CentreCOM FH612TX・FH612TXS ユーザーマニュアル」から変更・追加された機能について最新の情報を提供するものです。

FH612TXSのみのスタック接続

FH612TX/TXSは、最大5台までのスタック接続が可能です。スタックの組み合わせは、1台のFH612TXと4台のFH612TXSを使用する方法、または5台のFH612TXSを使用する方法が考えられます。FH612TXSのみでスタックした場合は、管理機能を持たない構成となります。

Unit ID番号の設定

FH612TXSのみでスタック接続する場合、スタックされた各FH612TXSに独自のUnit ID番号を設定する必要があります。 本体背面のDIPスイッチによって「1～5」のいずれかを使用し、同一スタック内でID番号が重複しないようにします。ID番号を、上から（下から）順番に設定する必要はありません。

スタック接続についての詳しい説明は、ユーザーマニュアル第2章『2.3.3 スタック接続』を参照してください。第2章『2.2 Unit ID番号の設定』、および『2.3.3 スタック接続』に「FH612TXSのみでスタックする場合は、Unit ID番号を設定する必要はありません。」との記述がありますが、このリリースノートの記述が最新の情報となりますのでご注意ください。（FH612TXSのみでスタックする場合も、スタックされた各FH612TXSに独自のUnit ID番号を設定する必要があります。）